

お西さん

2023
令和5年

7-8



▶▶▶ 月忌参り お休みのお知らせ ◀◀◀

7月は月忌参りをお休みさせていただきます。…P2

～令和5年7・8月 函館別院 法要案内～

・初盆法要…P2 ・盂蘭盆会…P2



「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎ (0138) 23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>



令和5年

お盆参り

◆ご門徒宅参拝期間

7月1日(土)から

9日(日)まで

◆本院納骨堂・台町墓地の読経

7月10日(月)から

16日(日)まで

読経受付時間

10日から12日

◆台町墓地
○納骨堂
午前7時～午後5時まで
午前8時～午後4時まで

13日

◆台町墓地
○納骨堂
午前6時～午後5時まで
午前8時～午後5時まで

14日から16日

◆台町墓地
○納骨堂
午前9時～午後5時まで
午前9時～午後5時まで

初盆 法要

◆とき
8月5日(土)
午後1時30分より

◆ところ
本願寺函館別院
本堂

◆講師
本願寺函館別院
布教使 渡邊 龍誠

※令和4年7月1日から令和5年6月30日までの間に亡くなられた方々を偲びお勤めいたします。

盂蘭 盆会

◆とき
8月14日(月)
午後1時30分より

◆ところ
本願寺函館
別院 本堂

◆講師
常例講師

お願い

※お葬儀等急な法務のため、僧侶が少なくお持ち帰りいただくことがございますのでご了承ください。

※お参りの後はお供え物を仏様のおさがりとしてお持ち帰りいただきますようお願いいたします。仏花につきましてはお盆期間後に片付けます。

仏花の販売

本年は、本院・台町出張所共に仏花の販売はいたしません。

事前にご準備の上お参りください。

お盆参りの内容

ご門徒宅のお盆参りは7月1日から9日までです。訪問日時については西別院より送付の案内状にてご確認ください。

・7月月忌参りのお休みについて

7月1日～31日の間は、盆参り並びに職員の厚生のため月忌(月命日)のお参りはお休みとさせていただきます。なお1日～16日の間は、祥月命日(本命日)のお参りもお休みにさせていただきます。17日～31日の間につきましては、祥月命日のお参りは何わせていただきます。※中陰(初七日や四十九日等)のお参りは、期間中であっても通常通り何わせていただきます。

ようこそ函館別院へ

常例布教

布教使さん紹介

8月12日(土)〜16日(水) 午後1時30分より



本願寺派布教使
山陰教区 江津組
正福寺
三浦 志保子師

こんにちは。島根県江津市から、初めて函館別院さまに常例布教のご縁をいただきました。三浦志保子です。

私は、普段は中学校で美術や家庭科を教えています。また、春・夏・冬休みにはお寺で「子ども寺子屋」を開いて、お寺が昔のように人々が集う居場所になることを願い、活動をしています。

この度のご縁では、ご法話にまつわる絵葉書を描いたものを持って参りますので、絵を見たり、少し描く活動もしたりしながら、一緒に阿弥陀さまのおはたらきを味わうご縁とさせていただきます。

皆様とお会い出来るのを楽しみにしております。
合掌

※7月の常例布教はお盆参り期間のため、お休みとさせていただきます。

盆踊り

日時 7月22日(土)
屋台販売/午後5:00より
オープニング/午後5:30
閉会式/午後7:40
場所 本願寺函館別院 境内



今年は5年ぶりに開催いたします!
ぜひ皆さんお越しください!

今年も是非お参り下さい

7月9日(日)より

10月16日(月)まで

・毎朝6時30分より

じんじょう

お晨朝百日参拜

お晨朝百日参拜が、かえってきましました！

浄土真宗本願寺派では毎朝の勤行(お参り)のことをお晨朝といえます。

お参りはお経を唱え、仏様のご恩をお讃えし、そのご恩に報いながらつとめることです。

西別院ではお晨朝に参拜のご縁を多くの方にお参りいただきたく、お晨朝の百日参拜を奨励しています。

昨今は新型コロナウイルスの影響により、期間を五十日と短縮しておりますが、今年には久々に本来の百日に戻して行わせていただきます。日数が長くなり大変なこともあるかもしれませんが、それ故に達成感もひときわ味わい深いことでしょう。

ぜひこの機会にお晨朝にお参りしませんか？

5月21日 初参式&降誕会

5月21日に初参式並びに降誕会をお勤めさせていただきました。初参式は4年ぶりの開催であり、私にとっても初めての経験でした。準備の段階から「子どもさん達は参加してくれるのだろうか？」と不安もありましたが、4家族5名の申込みがありました。一生で一度の「初参式」なので、子どもさんや親御さんの思い出になればいいなと私たち職員もやる気をみなぎりせていましたので、とても嬉しく思いました。

降誕会では函館組の寺院の皆さまにもご出勤いただき、賑やかに勤めをさせていただきました。久々の雅楽演奏だったので、一週間前から練習しておりましたが、本番では緊張してしまいました(笑)

だんだんとコロナ前の様子に戻っていったのが感じられた法要でした。(野川)



6月3日 納骨堂永代経法要

6月3日に函館別院納骨堂にて納骨堂永代経法要をお勤めいたしました。普段は閑寂で心静まるこの納骨堂でございますが、法要に際して、華やかなお飾り、鐘の音、僧侶の唱えるお経によってその雰囲気も一変し、厳かな法要となりました。また、多くのご参詣とご法名の奉呈をいただきました。納骨堂にご納骨されているご遺骨や、それを間近にお見守りくださる阿弥陀様にもお喜びいただけるとは法要となり、私も大変嬉しく感じました。今後ともこのような法要と納骨堂の護持を続けて参りたく思います。(柴山)



『第13回 渡邊・野川が行く』

【御文章について③】

渡邊 「皆さんご無沙汰しております。前回からだいぶ時が経ってしまいました。引き続き【御文章】についてお話しさせていただきますと思います」

野川 「御文章のお話はこれで3回目ですね。よろしくお願いします！」

渡邊 「今回は御文章の中でも『聖人一流章』の内容自体に迫ってみます！」

野川 「一番馴染みのある御文章かもしれませんね、それでは早速いってみましょう」

渡邊 「この御文章は、『親鸞聖人のお開きになられた浄土真宗のみ教え（一流）は、阿弥陀仏より賜る他力の信心を根本とされる』ことが述べられたお手紙になります」

野川 「浄土真宗は信心が大切、よく聞く言葉です。つまり私たちが阿弥陀仏のことを信じることが肝要になるんですね！」

渡邊 「ところが気をつけねばならないのが、ただの（自力）信心というのではなく、他力の信心ということなんです」

野川 「いったい何が違うんですか？」

渡邊 「私たちが一般的に神仏を信じるという時、その対象を信じ行動を起こすことによって、ご利益を得ようとするのが、私たちの思い描く信心のある（自力の信心）姿ではないでしょうか」

野川 「確かに、私の願いを叶えてもらうために、

そのご利益にそった神仏を信じるというのがよくある流れですね」

渡邊 「しかし、願いが叶わなかったらどうでしょう」

野川 「なんだこの神さま・仏さま、せっかく信じただのに。となってしまうね」

渡邊 「そうですね、実は私が起こす信じる心というのは、ちよつとしたことですぐに裏返ってしまつてます」

野川 「では他力の信心とはいったいどのようなものなのでしょう？」

渡邊 「ここで言う他力とは、世間一般で考えられている他人を指すのではなく、『阿弥陀仏』という仏さまのことを指し、その仏から賜る信心を他力の信心と言います」

野川 「なんだかややこしくて頭がこんがりそつてます」

渡邊 「そうですね、では例え話をしましょう。親孝行ってどのようなことだと思いますか？」

野川 「親を旅行に連れて行ってあげたり、何かプレゼントすることだと思います！」

渡邊 「そうですね、それも大切な親孝行の一つですよ。私がまだ学生時代の時、とある先生が『本当の親孝行とは、頂いたものを素直に喜ぶことです』とお話してくださいました」

野川 「えっ？何かをしてあげるんじゃないかって、してもらってますか？」

渡邊 「大切なのは、してもらったことを喜びお礼を言うことです。例えば、ご飯を作ってくれた・お風呂に入れてくれた・破れたズボンを直してくれた。そのように親が私にして

くれたことに対し、素直に有難うと感謝し喜ぶんです。なぜならば、どれをとっても私のことを思い、我が子の幸せを願ってしてくれたことだからです。だからこそ子が喜んでくれた際には、親としてこれ以上とない喜びなのです。」

野川 「なるほど、つまり親にしてもらったことに対し、素直に喜ぶことこそこの上ない親孝行になるということなんですね」

渡邊 「他力の信心を例えるならば、まさにこのようなことを表すでしょう。阿弥陀仏が、私たちのために浄土という仏さまの国をお建てになられ、『必ずあなたをわが国に生まれさせ、仏のいのちをあたえてみせるぞ。だからどうかそのいのち、仏になると思っ歩いてきてくれないか』といったお心に対し、『有難うございます、仰せの通り仏さまにならせていただく人生と思っ、歩ませていただきます』と素直に頂戴し、南無阿弥陀仏と感謝の心でお念仏させていただく姿こそ親鸞聖人のお開きくださった、他力の信心のみ教えですよ。と蓮如上人はこの『聖人一流章』でもってお示しくださったことでした」

野川 「普段から拝読され馴染みのある【御文章】ですが、とても大切な教えが記されていたんですね。この様な内容を知ると知らないでは、今後拝聴した際も聞こえ方が変わってくるかもしれませんね。あなかしこあなかしこ」



6月11日に蕙屋書店のブースを使用して、函館市仏教会の花まつりが開催されました。昨年も蕙屋書店で行われ「甘茶かけ」はさせて頂いたのですが、今年は「甘茶かけ」だけでなく、雅楽の演奏や「お坊さんカフェ」も開催しました。このカフェを目当てに来られた方も多く、とても大盛況でした。2時間ほどのイベントでしたが、人が途切れることなくあっという間に時間が過ぎていきました。参加して下さった方々、ご協力してくださった皆さまありがとうございます！

函館ユネスコ協会主催

平和の鐘

8月15日(火)

午前11時30分～12時

今も争いに苦しむ人々がいらっしやいます。終戦の日に、戦争による苦難のない平和な世の中を念じながら、鐘をつきましょう。想いから行動へ、平和への一歩

祥月永代経法要へ お参りください

函館別院では毎日午後1時30分より本堂にて、これまでに永代経懇志をご進納していただいた方々を対象とした、「祥月永代経法要」をお勤めしています。お勤め中の表白(表敬告白文)においては、その日にご命日(祥月)を迎えられた故人のお名前(法名・俗名)を、読み上げさせていただきます。

永代経法要とは、門信徒の方々のご懇念によって、ご本山やお寺が護持され、お念仏のみ教えが永代に受け継がれていく法要です。それは、いのちを恵まれた私たちが法要をご縁として、仏恩報謝のこころをあらわすことでもあります。その心はやがて子や孫に受け継がれ、み教えを聞き広めるご縁となります。どうぞこの祥月永代経をご縁として、み教えの相続を慶ばせていただきます。

また、永代経懇志をご進納希望のお方は、どうぞ別院までお問合せください。

◆場所：函館別院本堂

◆時間：午後1時30分

※当日の諸行事等により法要場所が変更になる場合、その他法要と併修される場合がございます。本堂入口正面の案内板をご確認くださいませ。

函館別院 ☎23-0647

お墓を建てる方 **当社オリジナル商品** (実用新案登録 第3121647号)

必見 簡単納骨墓石

ご住職様も絶賛!! 蓋を手前に倒すだけで簡単に納骨できます。

- 常時40基以上展示中
- 直輸入だからこそ出来る品質管理と価格の安さ
- 撥水処理、止め金具・ボンド等を使用した責任施工
- 工場があるからこそ出来る再加工等の最適な改修工事

お墓のことなら、なんでもご相談下さい。

株式会社 **昭和石材** 函館市亀田町22-13
TEL(0138)41-9422

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、リビングに似合う家具調まで…。幅広い品揃えで質の高い佛壇・神具をお届けしております。各種提灯を展示しています。ご来店お待ち申し上げます。

(株) memoir ある 大師堂 函館店

函館市若松町4番11号
TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

お悔やみ
申し上げます



四月十七日〜六月十六日現在

永代経懇志
ありがとうございます



四月十七日〜六月十六日現在

24時間お好きなときにいつでもご利用
テレフォン法話順番表

☎ 0138 27-2424

- 7月 2日(日)→7月 8日(土)… 渡 邊
- 7月 9日(日)→7月16日(土)… 野 川
- 7月16日(日)→7月22日(土)… 柴 山
- 7月23日(日)→7月29日(土)… 岩 佐(輪)
- 7月30日(日)→8月 5日(土)… 白 井(副)
- 8月 6日(日)→8月12日(土)… 稲 岡(副)
- 8月13日(日)→8月19日(土)… 武 澤
- 8月20日(日)→8月26日(土)… 8月常例講師
- 8月27日(日)→9月 2日(土)… 佐々木

※常例布教は休座になる可能性があります。

お悔やみ



三回忌 娘が早ばやと 墓掃除

山の手3丁目 瀧 み糸

とうげ道 四季折々に ドライバーの目

楽しませてくれて ありがとう

江差町 林 のり代

幸せは 話し相手が 傍に居る

上湯川町 三國 和子

迂回路の 柱状節理 燕とぶ

宝来町 笠原 玲子

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

お通夜・お葬儀をお寺で

西別院文化会館でお葬儀会場としてご使用できます。
詳細はお寺にお問い合わせください。



写真はお通夜の様子

大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？
アマチュア・セミプロ自薦他薦は問いません。

あて先

函館市東川町12番12号
本願寺函館別院内 お西さん担当迄

☎ (0138) 23-0647



ホームページと広告印刷物の企画・デザイン
ドローン空撮やっています。



彩紋 SAINET CO., LTD.

〒041-0801 函館市梶野町379-26
Tel 0138-46-6100
Fax 0138-46-6200
mail: info@sainet.co.jp
https://www.sainet.co.jp

家族葬向け小規模ホール

セレモニーハウス 桐花

施設のご紹介

- ◆函館駅から徒歩数分の好立地。
- ◆30～60人の家族葬に最適なメインホール。(椅子席)
- ◆エレベーター完備。
- ◆病院等から直接リビング(安置室)へ御遺体搬入可能。
- ◆少人数であればリビングでの葬儀も可能。
- ◆ご遺族の宿泊可能。風呂・台所完備。

函館駅前
5号線沿い

年中無休
24時間
体制

お問い合わせ・申し込み

有限会社小田桐葬儀社

TEL(0138)22-1684 函館市若松町23-9

只今龍谷幼稚園では、この3つの「きく」をもとに【気づき】【感じ】【捉え】ながら、各クラスいろんな形で再確認や探求を楽しみ活動しています。

中でも年長組さんは特に「訊く(ASK)」に着目し、「インタビュー」をメインテーマにし活動しています。

そんな年長組さんに『職員紹介表を作る為の情報集め』の仕事を依頼しました!

自分たちが任された!! みんなで相談して自由に決めていい!! と知り、目がキラリ🌟

すぐに円陣を組んで相談!

・『まずは名前を訊こう!』

💡あれ? そういえばみんなの先生の上の名前(苗字) 知らないんじゃない?

・『その人だけの質問を一つ入れよう!』

💡あれ? そもそも先生って何人いるの??

・『というか、インタビューする前に知らない事多すぎない?』

💡だからインタビューするんじゃないの? あれもこれも訊きたいね!!

・『インタビュー係がいい!』『私も字を書くの苦手だからインタビューがいい!!!』

💡わかった! 別に係を分けなくて二人で協力してやればいいんだ!!

発見や疑問そして解決策を言い合いながら楽しそうに話し合う姿がありました。

そして今は毎日一人ずつ誰かが呼ばれ...



顔を合わせるたびに

『依頼(インタビュー)進んでるからね! 安心して!!』

とかわいらしい言葉をかけてくれる、龍谷幼稚園の

頼れるリーダーふじ組さんです!

副園長 澁谷 真貴子

3つのきく



- ・聞く(hear)何となく、耳にするきく
- ・聴く(listen)意識をもって耳を傾けきく
- ・訊く(ask)相手に何かを訪ねきく



『身長何センチあるんですか?』



『どうしてスタイルがカッコイイんですか?』



記録も自分たちでやります!